

わがチラ裏ブログより転載

<http://www.ma-2.com/blog1/>

ふちんかん

## 金星・木星・火星 20151026

明け方東の空に3惑星が並んで見える。

金星は西方最大離角明るさが-4.4等  
左隣にあるのが木星で明るさ-1.9等  
下にあるのが火星で明るさ1.7等



3惑星が更に接近 2015.10.29 右写真

Panasonic DMC-G6

PENTAX-A 100mmF2.8 (トリミング)

F2.8 1/8 秒 ISO6400

火星と金星が接近し、木星から離れていく 2015.11.1 下写真

午前3時8分撮影 東の空

10.29と同じレンズで撮影したが、木星と火星の視距離(角度)が離れたので、2枚に分けて撮影し合成している。

Panasonic DMC-G6

PENTAX-A 100mmF2.8 (合成)

F2.8 1/8 秒 ISO6400



この日は久々に天体望遠鏡を持ち出し観察した。

まずオリオン座大星雲を観察。ただし図鑑のような色とりどりの絵を期待してはいけな。ぼんやりとした雲のようには見えない。

次に木星の縞模様(のようなもの)とガリレオ衛星を確認。

しかしRTF望遠鏡のデメリットであるにじみがひどいため、見せられるような写真は撮影できず。



## windows10にupdate 20151101

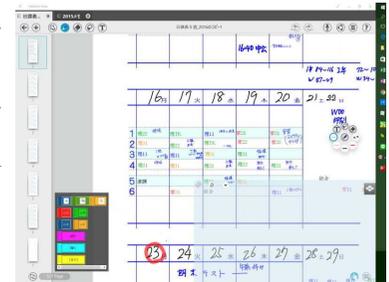


Windows7 だった自宅のメインマシンをついに Windows10 に update した。

今まで update しなかったのは、USB のサブモニタとそれにつながってる wacom 液晶タブが動かないのでは？という不安があったためだが、ダメだったら元に戻せるのでとりあえずやってみた。案の定、モニタは点かなかったのだが、USB アダプタの販売元がつい先日 win10 用のドライバを出していて（ほんとこれは偶然だったのだが）、それを入れることで解決。wacom のドライバも普通に作動して、サブモニタでペン入力できるようになった。



ここまでして windows10 にしたかったのは、ストアアプリである MetaMojiNOTE →を使いたかったから。リリース直後から iOS 版でずーと使ってきた手書きアプリで、Microsoft の OneNote と同様に、iOS でも android でも windows でも使えるユニバーサルアプリとなっている。いまはこの2つが普段持ち歩いているタブレットでもっとも使用頻度が高いアプリである。デスクトップ PC の Windows10 化によって各種タブレットやスマホと、自宅 PC とのデータ連動が完成ということになったわけだ。



## 液晶ペンタブレットCintiq購入 20151111



前に書いた MetaMojiNote という手書きアプリや、同社の Mazec という手書きに対応した IME が windows で使えるようになったことが今回、液タブを新しくした理由。

さて、今まで wacom の液タブは何台も買って来たけど、C i n t i q という本格派は初めて。かなり古い機種ではあるが、発売当時 30 万超えの製品が、ヤフオクで 2 万ちょっとで落としてしまった。まあウラのスタンドとペンがないというのが、他の入札者が躊躇した理由かも知れない。しかし、どうせ寝かして使うのにスタンドはいらんし、ペンはさすがに新品を使いたいので、これでいい。

私はマンガやイラストを描くわけではないので、この機種はオーバースペックなのだが、それでもストレス無く手書き文字を入力したり、写真のレタッチをしたりと、まあそれなりに使えている。

